

## 令和6年度 事業報告

令和6年中の安全運転管理者選任事業所の従業員が関係する交通事故死者数18人以下を目指すという強い意志のもの、本年の当協会のスローガンを

『ストップ・ザ・交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～』

と掲げ、その具体的な推進目標を

- 「交通安全運動の重点」の推進  
～こどもと高齢者の安全確保、飲酒運転の根絶、スピードダウン、シートベルトの全席着用、居眠り運転の防止、自転車等の安全利用、安全意識の向上～
- 熱意ある指導と管理で事故防止！！  
～徹底した指導と管理で目指せ事故ゼロを～
- あおるより、ゆとりの運転プロの技！  
～思いやりとゆとりある運転を心がけよう～

と定め、北海道、北海道警察及び関係機関・団体並びに北海道安全運転管理者事業主会と連携し、「交通安全運動の重点」を軸に各種交通安全活動を推進しました。

その結果、令和6年中における道内の交通事故は、

- 発生件数 8,743件（前年対比 -339件）
- 死者数 104人（前年対比 -27人）
- 傷者数 10,297人（前年対比 -304人）

で、道内における交通事故の発生件数・傷者数は、令和2年以来4年ぶりの減少となり、死者数は一昨年に比べ27人少ない104人で、昭和22年以降最少であった令和4年の115人を11人下回る最少記録を更新いたしました。

一方、安全運転管理者選任事業所の従業員が関係する交通事故の死者数は18人で、直近10年間で一番多かった一昨年の32人を14人下回る最少記録を更新し、当協会の目標である交通事故死者数18人以下を初めて達成することができました。

しかし、交通事故の発生件数・傷者数は大きく増加しており、死亡事故を見ますと、車両同士の正面衝突、車両単独での道路の逸脱、高齢歩行者の道路横断中の割合が大きくなっております。

なお、全道の交通事故による死者数に占める比率は17.3パーセント（前年対比-7.1ポイント）でした。

令和6年中の事故の内容は、

- 業務中 6人（前年対比-10人、うち出退勤 4人（前年対比-2人））
- 業務外 12人（前年対比-4人）

でありました。

### 【安全運転管理者選任事業所に係る交通事故死者数（過去10年間）】

区分	平27	平28	平29	平30	令1	令2	令3	令4	令5	令6
死者数	19	19	25	24	20	21	19	27	32	18
増減	-11	±0	+6	-1	-4	+1	-2	+8	+5	-14

## 1 安全運転管理業務の推進

### (1) 各種会議の開催状況

#### ア 理事会・会員総会

- ・日 時 令和6年5月27日（月）午後4時00分から
- ・場 所 ANAクラウンプラザホテル札幌 3階「鳳」
- ・議 案 ○ 令和5年度事業報告  
○ 令和5年度収支決算（案）  
○ 令和5年度監査結果報告  
○ 令和6年度事業計画書（報告）  
○ 令和6年度収支予算書（報告）  
○ 役員候補選（案）  
○ 創立50周年記念事業について  
○ その他

#### イ その他の会議等

月 日	会 場	会 議 名	主 な 議 題
1月21日	札幌ガーデンパレスホテル	正副会長会議	理事会議案の検討
2月20日	ANAクラウンプラザホテル札幌	正副会長会議	理事会議案の検討
		専 門 委 員 会	各部会による事業計画の審議
		理 事 会	事業計画、収支予算の審議

### (2) 組織の拡充・強化

#### ア 協会への加入促進

##### (ア) 会員加入状況資料の配布

令和6年4月1日現在の会員の加入状況について資料を作成・配布しました。

地区毎の事業所数に対する加入率や前年度の会員数との増減の状況を資料化したもので、各地区において警察署と連携した未加入・未選任事業所の訪問活動等に際し、協会への加入促進に活用するため各地区に配布しました。

##### (イ) 地区表彰の実施

会員の加入促進に向けた更なる活性化と地区協会の組織強化を図るため、平成25年度から実施している組織の拡充強化の取組への功績による地区表彰として、会員数を前年度より伸ばした上位7地区（岩内、松前、士別、厚岸、帯広、網走、興部）に対し、令和6年12月1日付けで道会長表彰を実施しました。

##### (ウ) 安全運転管理者等講習会を活用した加入促進

法定講習会開催時における地区協会会長等の開講挨拶の中で、安全運転管理の重要性及び安全運転管理上の情報交換の必要性等を説明し、協会活動の周知と協会への加入促進を図りました。

(エ) 1 役員 1 会員加入促進運動の推進

組織強化に向けた取組として、役員がそれぞれの業種や取引関係等を通じて会員の勧誘・加入活動に真摯かつ積極的に取り組むなど、会員の加入促進を図りました。

イ 方面別会員数

年度・方面	札幌	函館	旭川	釧路	北見	合計
令和 6 年度	4,442	853	1,767	2,355	1,078	10,495
事業所総数	11,203	1,675	3,011	3,007	1,443	20,339
加入率(%)	39.7	50.9	58.7	78.3	74.7	51.6
令和 5 年度	4,504	861	1,771	2,337	1,079	10,552
増 減	-62	-8	-4	+18	-1	-57

注 令和 6 年度の会員数は、令和 6 年 4 月 1 日現在である。

2 安全運転管理に係る事業推進状況

(1) 機関誌等による交通安全情報等の提供

「安全運転管理」(113 号 (11,100 部)・114 号 (11,000 部))を作成・配布したほか、「安管ニュース」を毎月発行し、全国・全道の交通死亡事故等の発生状況、安管選任事業所の従業員に係わる交通死亡事故の発生状況や時期に合わせた交通事故防止対策に関する特集等の情報提供のほか、写真を交えて地区協会の活動事例を紹介しました。

また、ホームページの「会員専用コーナー」では、安管選任事業所に係る交通死亡事故の概要や重要特異な事故の発生形態と事故防止対策をいち早く掲載するなど、会員事業所における交通安全教育・活動の支援に努めました。

更に、交通死亡事故が多発した際は、道・警察等の関係機関と連携し、速やかに交通事故防止の徹底に向けてホームページ等を通じて注意喚起を行いました。

(2) 啓発資料等の作成・配布

安全運転管理業務の推進と交通安全意識の高揚を図るため、次の資料を作成・配布しました。

- 令和 7 年 推進目標 11,080 部
- ポスター
  - ・ 令和 6 年度広報用ポスター 15,000 部
  - ・ 全席シートベルト着用ポスター・チラシ (A2・A4) 121,490 部
- 小冊子等
  - ・ 冬道を安全に運転するために 11,100 部
  - ・ 道路交通法一部改正の要点 (A4 カラー) 11,100 部
  - ・ 交通安全ランチョンマット 200 枚

(3) 安全運転管理の講習会、研修会の開催

各方面並びに各地区で開催した各種講習・研修会や関係機関・団体が主催する安全運転管理上参考となる講習会等についても、積極的に広報、紹介を行うなど役員をはじめ会員に対する資質の向上を図りました。

(4) 安全運転セミナーの開催

道安管主催の安全運転セミナーは、令和6年11月1日の創立50周年記念事業の一環として、札幌市において札幌方面協会との共催で、安全運転管理者や副安全運転管理者などの参加を得て実施いたしました。

3 関係機関・団体と連携した交通安全活動の実施

(1) 交通安全運動への積極的な参加

通 年 運 動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こどもと高齢者の安全確保</li> <li>○ スピードダウン</li> <li>○ 居眠り運転の防止</li> <li>○ 安全意識の向上</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 飲酒運転の根絶</li> <li>○ シートベルトの全席着用</li> <li>○ 自転車等の安全利用</li> </ul>		
	<p>上記交通安全運動の重点の通年運動については、北海道、北海道警察及び関係機関・団体と連携し、街頭啓発、広報活動等を通じた交通安全活動を推進しました。</p>				
期 別 運 動	運	動	期		日
	○	春の全国交通安全運動	4月6日(土)	～	4月15日(月)
	○	夏の交通安全運動	7月13日(土)	～	7月22日(月)
	○	秋の全国交通安全運動	9月21日(土)	～	9月30日(月)
	○	冬の交通安全運動	11月13日(水)	～	11月22日(金)
交 通 安 全 の 日 等 の 運 動	○ 飲酒運転根絶の日 関係機関・団体等とともに7月12日に決起大会、7月13日には街頭啓発活動に参加し、飲酒運転根絶意識の高揚を図りました。				
	○ 交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(水)、9月30日(月)の2回、関係機関・団体等とともに広報啓発活動に参加し、交通安全意識の高揚を図りました。				
	○ 道民交通安全の日 毎月15日の「道民交通安全の日」については、関係機関・団体とともに、街頭での広報啓発活動を実施しました。				
	○ 自転車安全日 毎月第1・第3金曜日の自転車安全日は、自転車利用者に対して、関係機関・団体とともに、広報啓発活動を実施しました。				
	○ その他の交通安全の日 無事故の日(6/25)、バイクの日(8/19)は、地域等と連携した広報活動等を実施しました。				

その他	<p>○ 全道における交通死亡事故が連続して発生したため、9月に北海道知事から関係機関・団体に対して既存の対策を強化する指示が発せられたことから、当協会ホームページにその関係資料を掲載し、周知を図りました。</p>
-----	---

(2) 関係機関・団体と連携した交通安全活動等の実施

北海道、北海道警察及び関係機関・団体等が主催した各種交通安全活動に積極的に参加したほか、これらの機関・団体等との連携により、各種施策の実施や広報啓発活動を展開するなど効率的に実施しました。

(3) 関係機関・団体との連携と各種交通安全対策会議等への参加

ア 事業主会との連携強化

交通安全啓発活動等においては、特に事業主会との連携を密にして、相乗効果が得られるよう配意した活動を実施しました。

イ 関係機関・団体の共催する会議等への参加

関係機関・団体が共催する交通安全運動推進会議や交通安全対策会議（七者連絡会議）等に積極的に参加し、相互の情報交換を図るとともに、街頭啓発等を通じた連携の強化と各種施策や広報活動等を効果的に実施しました。

(4) 「チャレンジ・セーフティラリー北海道 2024」への参加

チャレンジ・セーフティラリー北海道 2024 は、7月1日から10月31日までの4か月123日間実施されました。参加者は、13万8,419人で、無事故・無違反の達成率は、97.7パーセントでした。

当協会にあってもホームページ及び安管ニュース等により各方面・地区・会員に対するラリー参加を奨励しました。各地区の事業所からも多くの従業員が参加し、無事故・無違反を目指すなど、交通安全意識の高揚を図りました。

(5) 全席シートベルト着用活動の推進

シートベルト非着用による死者等の減少を目指し、北海道、北海道警察並びに関係団体と連携し全席シートベルト着用活動を推進しました。

特に、令和3年度からは、会員事業所を対象とした「セーフティチェック！全席シートベルト着用運動」事業を実施しています。

この運動は、

○ シートベルト着用の効果及び必要性の周知

○ シートベルトの正しい着用の徹底

○ セーフティチェックの徹底（発進前にドライバーが全員の着用状況を確認）

を取組重点とし、参加会員事業所には、全席シートベルト着用推進事業所であることを表示する事業所名入プレートを交付し、令和7年3月末現在で8,064事業所が参加しています。

#### 4 表彰の実施状況

令和6年度に実施した会員等に対する表彰は、次のとおりです。

##### (1) 警察庁長官・全日本交通安全協会長表彰

- 交通栄誉章「緑十字金章」 1人 (令7.1.15付)
- 交通栄誉章「緑十字銀章」 8人 (令7.1.15付)

##### (2) 全日本交通安全協会長表彰

- 交通栄誉章「緑十字銅章」 28人 (令6.9.21付)
- 交通安全優良事業所 5事業所 (令7.1.15付)
- 優良安全運転管理者協会 1協会 (令7.1.15付)

##### (3) 三者連名表彰

(北海道警察本部長・北海道交通安全協会長・北海道安全運転管理者協会長)

- 優良安全運転管理事業所 15事業所 (令6.12.1付)

##### (4) 二者連名表彰 (北海道警察本部長・北海道安全運転管理者協会長)

- 交通安全功労者 3人 (令6.12.1付)
- 優良安全運転管理者 12人 (令6.12.1付)

##### (5) 北海道安全運転管理者協会長表彰

- 優良安全運転管理事業所 108事業所 (令6.12.1付)
- 優良安全運転管理者等 48人 (令6.12.1付)
- 交通安全功労者 10人 (令6.12.1付)
- 優良運転者 (30年) 27人 (令6.12.1付)
- 優良運転者 (20年) 68人 (令6.12.1付)
- 優良安全運転管理者協会 10協会 (令6.12.1付)
- 優良役職員 0人

#### 5 広報活動の推進状況 (安全運転管理者協会活動の積極的な広報)

インターネット・ホームページについては、北海道安全運転管理者事業主会と連携して、情報公開 (定款、役員、事業計画、決算状況、収支予算状況等) をはじめ、会員専用ページに安全運転管理者選任事業所に係る交通死亡事故の発生情報、安管ニュース掲載など、最新情報の提供とともに、会議日程、安全運転管理者等講習日程、交通事故発生状況、安全運転管理帳票の様式、交通安全教育用DVDの貸出等や協会の存在、活動について広く理解を得るための積極的な情報発信に努めました。

#### 6 創立50周年記念事業の実施

令和6年11月1日の午後3時から、京王プラザホテル札幌において、当協会の創立50周年記念事業として、多くのご来賓、会員等の関係者のご出席をいただき、記念式典、記念セミナー (兼安全運転セミナー)、記念祝賀会を開催いたしました。

(1) 記念式典

記念式典では、道警本部長から当協会のこれまでの功績に対する感謝状が贈られ、道警交通部長からは道安管の副会長として、10年以上の長きにわたり協会運営に多大な貢献を果たされてきた4名の方々に対する感謝状が贈られました。

また、当協会会長からも道安管の理事又は監事として、10年以上の長きにわたり協会運営に多大な貢献を果たされてきた11名の役員に感謝状を贈るとともに、長年にわたり当協会の事業推進に多大な尽力と成果を挙げてこられた全道すべての地区協会に対する表彰を行いました。

(2) 記念セミナー

記念セミナーでは、認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム理事長である新保元康氏を講師として迎え、「北海道のこどもにもっとほっかいどうを！～ほっかいどう学の挑戦」という演題で熱のこもった90分のご講演をしていただき、大変好評でありました。

(3) 記念祝賀会

式典及びセミナー終了後は、引き続き多くのご来賓、会員等の関係者のご出席をいただき、同ホテル「エミネンスホールB」において記念祝賀会を開催し、大変盛会のうちに終了いたしました。

(4) 参加状況

参加状況	札幌	函館	旭川	釧路	北見	来賓等	合計
記念式典	138	10	11	17	8	24	208
セミナー	136	10	11	17	8	14	196
祝賀会	93	8	7	17	8	21	154

7 その他（魅力ある自動車任意保険の紹介）

会員事業所の交通事故防止に結びつく様々な活動の支援と、会員各位に魅力ある安管協会構築の一環として、会員事業所並びに従業員とその家族等が所有する車両に、団体割引等を適用した魅力ある掛金で加入できる、自動車共済（集団団体）の紹介・普及に努めました。

## 令和6年度 受託事業報告

令和6年度における安全運転管理者等の法定講習業務については、下記のとおり実施しました。

### 1 受託事業の締結

契約締結日 札幌：令和6年4月9日 函館：令和6年4月5日  
 旭川：令和6年4月9日 釧路：令和6年4月9日  
 北見：令和6年4月10日  
 受託期間 契約締結日から令和7年3月31日

### 2 講習指導員の資質の向上

講習指導員の知識・技能の向上を図るため、講習開始前の4月18日（木）に、全道の講習指導員を対象として、札幌市で研修会を開催し、会長及び専務理事から「講習のあり方」に関する教養・指導と講習技術の相互研鑽に努めました。

### 3 視聴覚教材の充実

DVD、パワーポイント等の視聴覚教材の充実強化に努めたほか、講習に際しては、同教材に安管選任事業所の事故分析等を取り入れるなど効果的な活用と、受講者に理解されるような講習に努めました。

### 4 方面別講習会の実施状況

令和6年度における安全運転管理者等の法定講習については、下記のとおり実施しました。

#### 【方面別講習実施状況】

方面別	契 約		実 施 状 況 (3月末現在)			
	受講予定者数	回数	回数	受講者数	未受講者数	受講率(%)
札幌	14,563	79	81	13,116	1,447	90.1
函館	2,011	17	17	1,980	31	98.5
旭川	3,807	32	32	3,580	227	94.0
釧路	3,928	32	32	3,793	135	96.6
北見	1,851	16	16	1,743	108	94.2
合計	26,160	176	178	24,212	1,948	92.6

注 未受講者数及び受講率は、契約書に記載された受講予定者数に対する人数及び比率である。